

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	約 9 年10カ月間（2018年11月16日～2028年 9 月15日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主 要 投資対象	為 替 ヘ ッ ジ 有 り	イ. ケイマン籍の外国投資信託「グローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）」の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
	為 替 ヘ ッ ジ な し	イ. ケイマン籍の外国投資信託「グローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）」の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネー・マザーファンド	本邦通貨表示の公社債
投資制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	隔月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
	資産成長型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

NWQグローバル厳選証券ファンド
(為替ヘッジあり/隔月分配型) (為替ヘッジなし/隔月分配型)
(為替ヘッジあり/資産成長型) (為替ヘッジなし/資産成長型)
(愛称：選択の達人)

運用報告書 (全体版)

隔月分配型

第14期 (決算日 2021年 5 月17日)

第15期 (決算日 2021年 7 月19日)

第16期 (決算日 2021年 9 月17日)

資産成長型

第 6 期 (決算日 2021年 9 月17日)

(作成対象期間 2021年 3 月18日～2021年 9 月17日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、世界の米ドル建資産に投資を行ない、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の 9 : 00～17 : 00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3379>
<3380>
<3381>
<3382>

為替ヘッジあり／隔月分配型

最近 15 期の運用実績

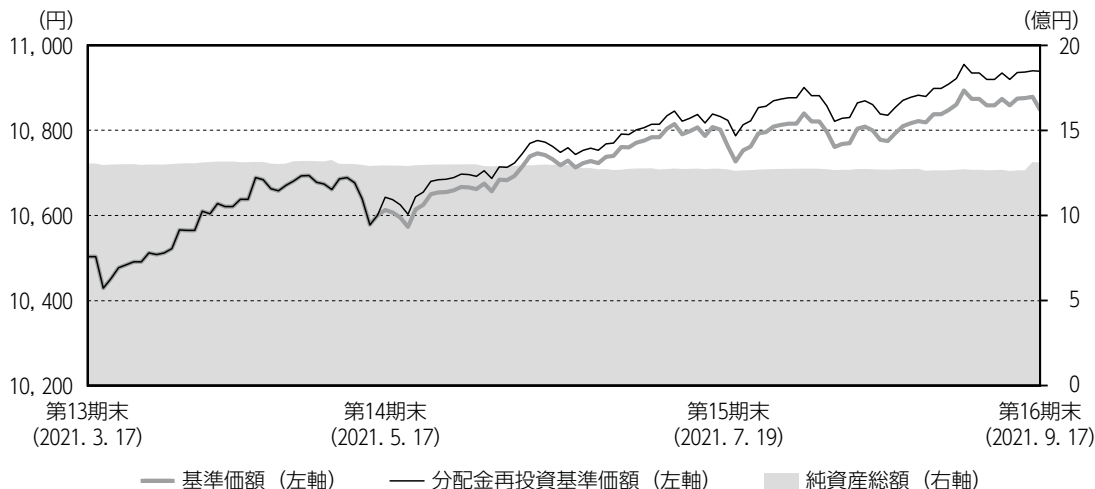
決 算 期	基 準 価 額					公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率					
	円	円	%			%		百万円
2 期末 (2019年 5 月17日)	10, 251	30	1. 0		—	99. 0		753
3 期末 (2019年 7 月17日)	10, 414	30	1. 9		—	99. 5		924
4 期末 (2019年 9 月17日)	10, 522	30	1. 3		—	98. 4		1, 004
5 期末 (2019年11月18日)	10, 622	30	1. 2		—	99. 2		1, 144
6 期末 (2020年 1 月17日)	10, 799	30	1. 9		—	98. 9		1, 330
7 期末 (2020年 3 月17日)	9, 228	30	△ 14. 3		—	98. 9		1, 275
8 期末 (2020年 5 月18日)	9, 608	30	4. 4		—	99. 5		1, 354
9 期末 (2020年 7 月17日)	10, 188	30	6. 3		—	99. 5		1, 377
10期末 (2020年 9 月17日)	10, 368	30	2. 1		—	98. 8		1, 353
11期末 (2020年11月17日)	10, 572	30	2. 3		—	99. 0		1, 358
12期末 (2021年 1 月18日)	10, 682	30	1. 3		—	99. 2		1, 299
13期末 (2021年 3 月17日)	10, 503	30	△ 1. 4		—	99. 1		1, 305
14期末 (2021年 5 月17日)	10, 613	30	1. 3		—	99. 2		1, 294
15期末 (2021年 7 月19日)	10, 763	30	1. 7		—	98. 7		1, 270
16期末 (2021年 9 月17日)	10, 848	30	1. 1		—	99. 1		1, 310

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第14期首：10,503円

第16期末：10,848円（既払分配金90円）

騰落率：4.2%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）で保有している投資適格社債や株式などの上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）：グローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／隔月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 入 率	投 資 信 託 率
			騰 落 率		
第14期		円	%	%	%
	(期 首) 2021年 3月17日	10,503	—	—	99.1
	3 月末	10,512	0.1	—	99.3
	4 月末	10,674	1.6	—	99.2
第15期	(期 末) 2021年 5月17日	10,643	1.3	—	99.2
	(期 首) 2021年 5月17日	10,613	—	—	99.2
	5 月末	10,667	0.5	—	99.3
	6 月末	10,760	1.4	—	98.8
第16期	(期 末) 2021年 7月19日	10,793	1.7	—	98.7
	(期 首) 2021年 7月19日	10,763	—	—	98.7
	7 月末	10,813	0.5	—	99.3
	8 月末	10,838	0.7	—	99.1
	(期 末) 2021年 9月17日	10,878	1.1	—	99.1

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021. 3. 18 ～ 2021. 9. 17）

■海外金融市況

海外金融市場では、投資適格社債や株式を中心に、投資対象資産は総じて上昇しました。

海外株式市場は、当作成期首より、雇用統計や各種景況感指標など好調な経済指標の発表が続き、米国経済の力強さが好感されて上昇しました。その後も、米国企業の好調な決算発表や、新型コロナウイルスワクチンが正式承認されたことなどが支援材料となり、上昇基調を維持しました。

海外債券市場では、量的緩和縮小見通しなどから長期金利が上昇する局面もありましたが、足元のインフレ率上昇は一過性であるとの見方が強まったことなどから、長期金利は低下基調となりました。また、好調な米国企業の決算発表や高利回り資産に対する需要の高まりなどから、投資適格社債は底堅く推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。その中でもハイイールド債券などクレジット性資産を強気にみており、今後新型コロナウイルスの感染収束や景気回復が本格化していくに連れて、景気敏感セクターの中で上昇余地のある銘柄に投資を行ってまいります。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

（2021. 3. 18 ～ 2021. 9. 17）

■当ファンド

当ファンドは、フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することをめざしました。

■フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れました。投資適格社債やハイイールド債券などのインカム系資産をポートフォリオの中心としながらも、株式の組入比率を増やしました。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第14期	第15期	第16期
	2021年3月18日 ～2021年5月17日	2021年5月18日 ～2021年7月19日	2021年7月20日 ～2021年9月17日
当期分配金(税込み) (円)	30	30	30
対基準価額比率 (%)	0.28	0.28	0.28
当期の収益 (円)	30	30	30
当期の収益以外 (円)	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	889	906	937

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第14期	第15期	第16期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 45.71円	✓ 47.07円	✓ 43.13円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	16.69
(c) 収益調整金	421.41	426.54	448.48
(d) 分配準備積立金	452.32	463.05	459.47
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	919.45	936.68	967.79
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	889.45	906.68	937.79

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。当ファンドでは、投資適格社債やハイイールド債券を中心としたポートフォリオを維持しながらも、景気回復局面において優位なパフォーマンスが期待される転換社債や株式などリスク資産の組入比率を高めることを検討してまいります。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第14期～第16期 (2021. 3. 18～2021. 9. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	61円	0.568%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,713円です。
（投 信 会 社）	(18)	(0.166)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(42)	(0.388)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	61	0.572	

（注1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

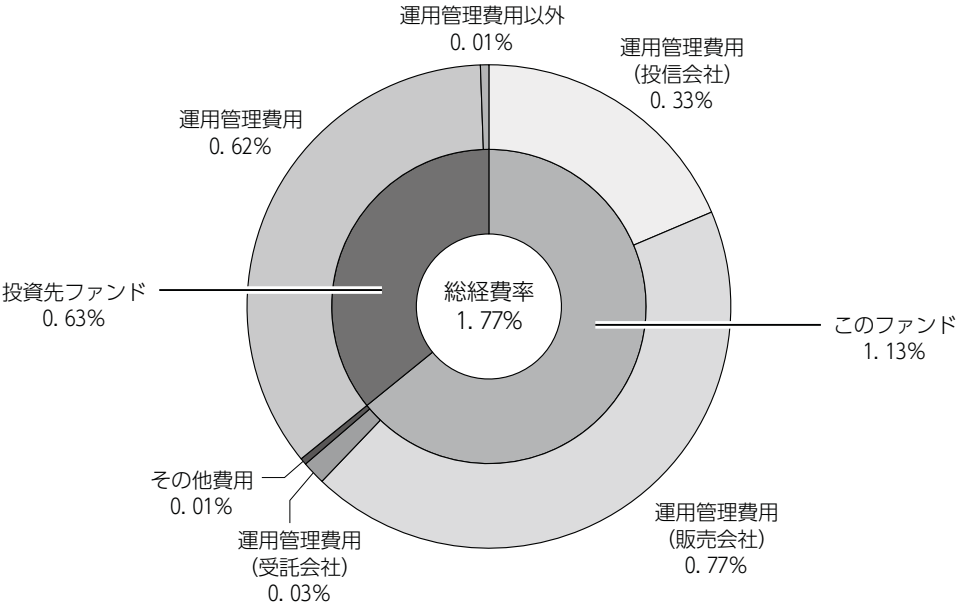
（注3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

（注4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.77%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.77%
①このファンドの費用の比率	1.13%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.62%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

（注 1）①の費用は、1 万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注 2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注 3）各比率は、年率換算した値です。
（注 4）投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
（注 5）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注 6）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注 7）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2021年3月18日から2021年9月17日まで)

決 算 期	第 14 期 ～ 第 16 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	874.24321	88,899	1,239.293913	125,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2021年3月18日から2021年9月17日まで)

第 14 期 ～ 第 16 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	687.101774	70,000	101	NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	1,239.293913	125,000	100

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 16 期 末		
	□ 数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY HEDGED DISTRIBUTION CLASS	12,711.45812	1,299,377	99.1

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 13 期 末	第 16 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	180	180	183

(注) 単位未満は切捨て。

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／隔月分配型）

■投資信託財産の構成

項 目	第 16 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,299,377	95.4
ダイワ・マネー・マザーファンド	183	0.0
コール・ローン等、その他	62,498	4.6
投資信託財産総額	1,362,060	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年5月17日)、(2021年7月19日)、(2021年9月17日) 現在			
項 目	第14期末	第15期末	第16期末
(A) 資産	1,300,907,130円	1,286,993,001円	1,407,060,181円
コール・ローン等	16,343,534	13,307,636	62,498,456
投資信託受益証券（評価額）	1,284,379,813	1,253,501,600	1,299,377,960
ダイワ・マネー・マザーファンド（評価額）	183,783	183,765	183,765
未収入金	—	20,000,000	45,000,000
(B) 負債	6,142,696	16,644,924	96,091,734
未払金	—	10,000,000	90,000,000
未払収益分配金	3,659,966	3,540,920	3,625,484
未払解約金	—	564,440	58,673
未払信託報酬	2,464,723	2,503,273	2,354,095
その他未払費用	18,007	36,291	53,482
(C) 純資産総額（A－B）	1,294,764,434	1,270,348,077	1,310,968,447
元本	1,219,988,795	1,180,306,921	1,208,494,839
次期繰越損益金	74,775,639	90,041,156	102,473,608
(D) 受益権総口数	1,219,988,795口	1,180,306,921口	1,208,494,839口
1万口当り基準価額（C／D）	10,613円	10,763円	10,848円

*第13期末における元本額は1,243,393,279円、当作成期間（第14期～第16期）中における追加設定元本額は92,894,839円、同解約元本額は127,793,279円です。

*第16期末の計算口数当りの純資産額は10,848円です。

■損益の状況

第14期 自2021年 3月18日 至2021年 5月17日
 第15期 自2021年 5月18日 至2021年 7月19日
 第16期 自2021年 7月20日 至2021年 9月17日

項 目	第14期	第15期	第16期
(A) 配当等収益	6,408,643円	6,222,318円	6,138,553円
受取配当金	6,408,962	6,223,179	6,139,246
受取利息	1	2	—
支払利息	△ 320	△ 863	△ 693
(B) 有価証券売買損益	12,716,169	17,360,369	9,587,664
売買益	13,334,514	17,836,719	9,713,436
売買損	△ 618,345	△ 476,350	△ 125,772
(C) 信託報酬等	△ 2,482,735	△ 2,521,557	△ 2,371,286
(D) 当期損益金 (A + B + C)	16,642,077	21,061,130	13,354,931
(E) 前期繰越損益金	21,390,099	32,900,604	49,403,334
(F) 追加信託差損益金	40,403,429	39,620,342	43,340,827
(配当等相当額)	(51,412,242)	(50,345,458)	(54,199,320)
(売買損益相当額)	(△ 11,008,813)	(△ 10,725,116)	(△ 10,858,493)
(G) 合計 (D + E + F)	78,435,605	93,582,076	106,099,092
(H) 収益分配金	△ 3,659,966	△ 3,540,920	△ 3,625,484
次期繰越損益金 (G + H)	74,775,639	90,041,156	102,473,608
追加信託差損益金	40,403,429	39,620,342	43,340,827
(配当等相当額)	(51,412,242)	(50,345,458)	(54,199,320)
(売買損益相当額)	(△ 11,008,813)	(△ 10,725,116)	(△ 10,858,493)
分配準備積立金	57,099,921	56,671,208	59,132,781
繰越損益金	△ 22,727,711	△ 6,250,394	—

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第14期	第15期	第16期
(a) 経費控除後の配当等収益	5,576,679円	5,556,874円	5,213,033円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	2,017,633
(c) 収益調整金	51,412,242	50,345,458	54,199,320
(d) 分配準備積立金	55,183,208	54,655,254	55,527,599
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	112,172,129	110,557,586	116,957,585
(f) 分配金	3,659,966	3,540,920	3,625,484
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	108,512,163	107,016,666	113,332,101
(h) 受益権総口数	1,219,988,795□	1,180,306,921□	1,208,494,839□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ			
1 万 口 当 り 分 配 金	第14期	第15期	第16期
	30円	30円	30円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

為替ヘッジなし／隔月分配型

最近15期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額					公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 証 券 組 入 率	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 込 分	込 配 金	期 騰 落	中 率			
	円		円		%	%	%	百万円
2 期末 (2019年 5 月17日)	10,052		70		0.1	—	97.5	2,337
3 期末 (2019年 7 月17日)	10,073		70		0.9	—	99.4	2,562
4 期末 (2019年 9 月17日)	10,156		70		1.5	—	99.5	3,386
5 期末 (2019年11月18日)	10,318		70		2.3	—	99.3	4,047
6 期末 (2020年 1 月17日)	10,638		70		3.8	—	99.2	4,745
7 期末 (2020年 3 月17日)	8,702		70	△	17.5	—	99.5	4,345
8 期末 (2020年 5 月18日)	9,261		70		7.2	—	99.4	4,746
9 期末 (2020年 7 月17日)	9,777		70		6.3	—	99.1	5,174
10期末 (2020年 9 月17日)	9,708		70		0.0	—	99.2	5,249
11期末 (2020年11月17日)	9,847		70		2.2	—	98.6	5,426
12期末 (2021年 1 月18日)	9,860		70		0.8	—	99.4	5,390
13期末 (2021年 3 月17日)	10,143		70		3.6	—	99.5	5,508
14期末 (2021年 5 月17日)	10,258		70		1.8	—	99.3	5,782
15期末 (2021年 7 月19日)	10,436		70		2.4	—	99.0	6,553
16期末 (2021年 9 月17日)	10,443		70		0.7	—	98.9	7,095

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

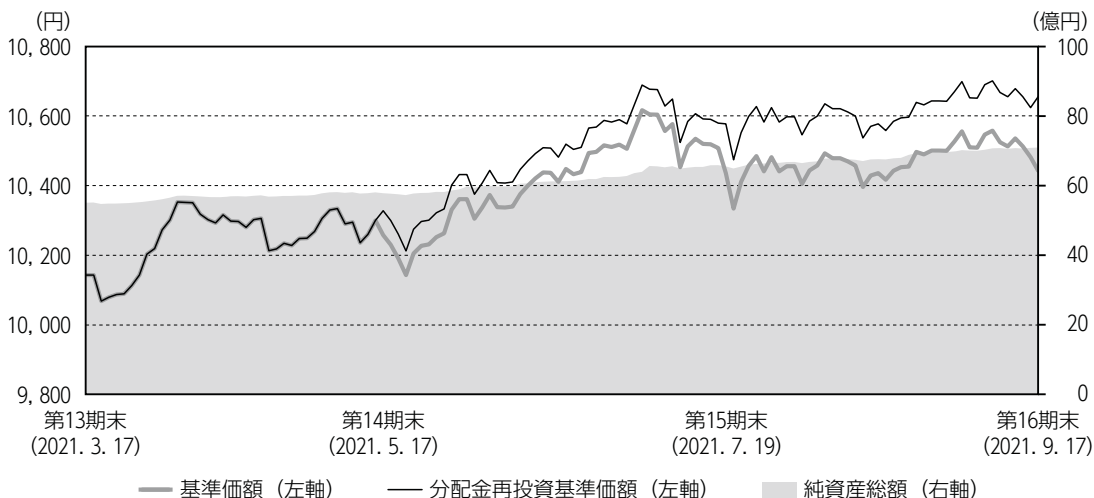
(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第14期首：10,143円

第16期末：10,443円（既払分配金210円）

騰落率：5.1%（分配金再投資ベース）

基準価額の変動要因

フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）で保有している投資適格社債や株主などの上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）：グローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 入 率	投 資 信 託 率
			騰 落 率		
第14期		円	%	%	%
	(期 首) 2021年 3月17日	10, 143	—	—	99. 5
	3 月末	10, 273	1. 3	—	99. 0
	4 月末	10, 306	1. 6	—	98. 8
第15期	(期 末) 2021年 5月17日	10, 328	1. 8	—	99. 3
	(期 首) 2021年 5月17日	10, 258	—	—	99. 3
	5 月末	10, 361	1. 0	—	99. 1
	6 月末	10, 506	2. 4	—	98. 7
第16期	(期 末) 2021年 7月19日	10, 506	2. 4	—	99. 0
	(期 首) 2021年 7月19日	10, 436	—	—	99. 0
	7 月末	10, 441	0. 0	—	98. 9
	8 月末	10, 501	0. 6	—	99. 0
	(期 末) 2021年 9月17日	10, 513	0. 7	—	98. 9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021. 3. 18 ～ 2021. 9. 17）

■海外金融市況

海外金融市場では、投資適格社債や株式を中心に、投資対象資産は総じて上昇しました。

海外株式市場は、当作成期首より、雇用統計や各種景況感指標など好調な経済指標の発表が続き、米国経済の力強さが好感されて上昇しました。その後も、米国企業の好調な決算発表や、新型コロナウイルスワクチンが正式承認されたことなどが支援材料となり、上昇基調を維持しました。

海外債券市場では、量的緩和縮小見通しなどから長期金利が上昇する局面もありましたが、足元のインフレ率上昇は一過性であるとの見方が強まったことなどから、長期金利は低下基調となりました。また、好調な米国企業の決算発表や高利回り資産に対する需要の高まりなどから、投資適格社債は底堅く推移しました。

■為替相場

米ドル為替相場は、当作成期を通して見ると対円で上昇しました。

米ドルの対円相場は、当作成期首より、新型コロナウイルスのワクチン接種の普及や経済対策への期待により米国金利が上昇したこと、好調な米国の経済指標などを受けて上昇しました。しかしその後は、新型コロナウイルスデルタ株の感染拡大や米国長期金利が低下したことなどを反映し、米ドルは対円で下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。その中でもハイイールド債券などクレジット性資産を強気にみており、今後新型コロナウイルスの感染収束や景気回復が本格化してい

くに連れて、景気敏感セクターの中で上昇余地のある銘柄に投資を行ってまいります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

（2021. 3. 18 ～ 2021. 9. 17）

■当ファンド

当ファンドは、フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）への投資割合を高位に維持することをめざしました。

■フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れました。投資適格社債やハイイールド債券などのインカム系資産をポートフォリオの中心としながらも、株式の組入比率を増やしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第14期	第15期	第16期
	2021年3月18日 ～2021年5月17日	2021年5月18日 ～2021年7月19日	2021年7月20日 ～2021年9月17日
当期分配金(税込み) (円)	70	70	70
対基準価額比率 (%)	0.68	0.67	0.67
当期の収益 (円)	70	70	70
当期の収益以外 (円)	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	960	987	1,003

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第14期	第15期	第16期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 93.90円	✓ 93.30円	✓ 84.03円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	429.26	496.14	544.85
(d) 分配準備積立金	506.89	467.54	445.08
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,030.06	1,057.00	1,073.97
(f) 分配金	70.00	70.00	70.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	960.06	987.00	1,003.97

- (注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。当ファンドでは、投資適格社債やハイイールド債券を中心としたポートフォリオを維持しながらも、景気回復局面において優位なパフォーマンスが期待される転換社債や株式などリスク資産の組入比率を高めることを検討してまいります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第14期～第16期 (2021. 3. 18～2021. 9. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	59円	0. 568%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10, 379円です。
(投 信 会 社)	(17)	(0. 166)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(40)	(0. 388)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	59	0. 572	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

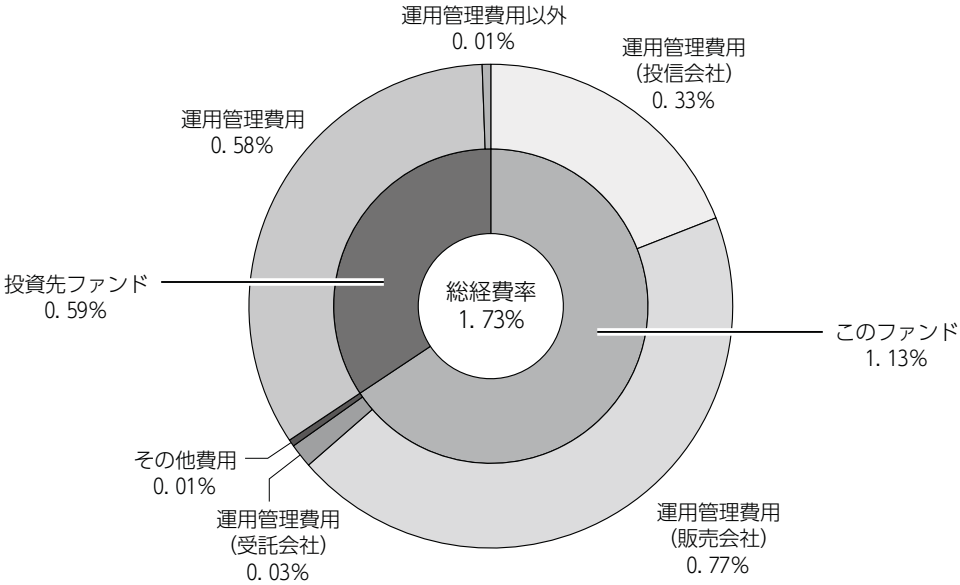
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.73%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.73%
①このファンドの費用の比率	1.13%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.58%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

（注１）①の費用は、１万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注３）各比率は、年率換算した値です。

（注４）投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

（注５）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注６）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注７）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジなし／隔月分配型）

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2021年3月18日から2021年9月17日まで)

決 算 期	第 14 期 ～ 第 16 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	14,734.547371	1,433,024	312.155328	30,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2021年3月18日から2021年9月17日まで)

第 14 期 ～ 第 16 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY NON-HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	12,740.981012	1,240,000	97	NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY NON-HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	312.155328	30,000	96

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 16 期 末		
	□ 数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY NON-HEDGED DISTRIBUTION CLASS	72,103.782259	7,019,519	98.9

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 13 期 末	第 16 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	737	737	750

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年9月17日現在

項 目	第 16 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	7,019,519	98.0
ダイワ・マネー・マザーファンド	750	0.0
コール・ローン等、その他	141,616	2.0
投資信託財産総額	7,161,885	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年5月17日)、(2021年7月19日)、(2021年9月17日) 現在

項 目	第14期末	第15期末	第16期末
(A) 資産	5,837,661,956円	6,651,004,240円	7,161,885,661円
コール・ローン等	94,655,416	144,181,280	141,616,106
投資信託受益証券（評価額）	5,742,256,425	6,486,072,919	7,019,519,514
ダイワ・マネー・マザーファンド（評価額）	750,115	750,041	750,041
未収入金	—	20,000,000	—
(B) 負債	55,373,626	97,260,421	66,174,094
未払金	—	40,000,000	—
未払収益分配金	39,456,428	43,959,479	47,560,817
未払解約金	5,137,821	1,169,715	5,738,783
未払信託報酬	10,701,103	11,965,432	12,616,412
その他未払費用	78,274	165,795	258,082
(C) 純資産総額（A－B）	5,782,288,330	6,553,743,819	7,095,711,567
元本	5,636,632,674	6,279,925,638	6,794,402,466
次期繰越損益金	145,655,656	273,818,181	301,309,101
(D) 受益権総口数	5,636,632,674口	6,279,925,638口	6,794,402,466口
1万口当り基準価額（C／D）	10,258円	10,436円	10,443円

* 第13期末における元本額は5,430,249,099円、当作成期間（第14期～第16期）中における追加設定元本額は1,705,737,541円、同解約元本額は341,584,174円です。

* 第16期末の計算口数当りの純資産額は10,443円です。

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジなし／隔月分配型）

■損益の状況

	第14期	自2021年 3 月18日	至2021年 5 月17日
	第15期	自2021年 5 月18日	至2021年 7 月19日
	第16期	自2021年 7 月20日	至2021年 9 月17日
項 目	第14期	第15期	第16期
(A) 配当等収益	58,591,881円	63,660,037円	69,805,509円
受取配当金	58,593,762	63,667,046	69,811,830
受取利息	1	5	7
支払利息	△ 1,882	△ 7,014	△ 6,328
(B) 有価証券売買損益	52,933,637	87,915,507	6,830,924
売買益	53,769,845	89,840,999	160,431
売買損	△ 836,208	△ 1,925,492	△ 6,991,355
(C) 信託報酬等	△ 10,779,410	△ 12,052,953	△ 12,708,699
(D) 当期損益金 (A + B + C)	100,746,108	139,522,591	50,265,886
(E) 前期繰越損益金	54,022,560	113,163,161	204,765,561
(F) 追加信託差損益金	30,343,416	65,091,908	93,838,471
(配当等相当額)	(241,959,648)	(311,574,983)	(370,199,067)
(売買損益相当額)	(△ 211,616,232)	(△ 246,483,075)	(△ 276,360,596)
(G) 合計 (D + E + F)	185,112,084	317,777,660	348,869,918
(H) 収益分配金	△ 39,456,428	△ 43,959,479	△ 47,560,817
次期繰越損益金 (G + H)	145,655,656	273,818,181	301,309,101
追加信託差損益金	30,343,416	65,091,908	93,838,471
(配当等相当額)	(241,959,648)	(311,574,983)	(370,199,067)
(売買損益相当額)	(△ 211,616,232)	(△ 246,483,075)	(△ 276,360,596)
分配準備積立金	299,192,650	308,254,859	311,941,485
繰越損益金	△ 183,880,410	△ 99,528,586	△ 104,470,855

- (注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第14期	第15期	第16期
(a) 経費控除後の配当等収益	52,928,369円	58,597,751円	57,096,772円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	241,959,648	311,574,983	370,199,067
(d) 分配準備積立金	285,720,709	293,616,587	302,405,530
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	580,608,726	663,789,321	729,701,369
(f) 分配金	39,456,428	43,959,479	47,560,817
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	541,152,298	619,829,842	682,140,552
(h) 受益権総口数	5,636,632,674□	6,279,925,638□	6,794,402,466□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ			
1 万 口 当 り 分 配 金	第14期	第15期	第16期
	70円	70円	70円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

為替ヘッジあり／資産成長型

最近 5 期の運用実績

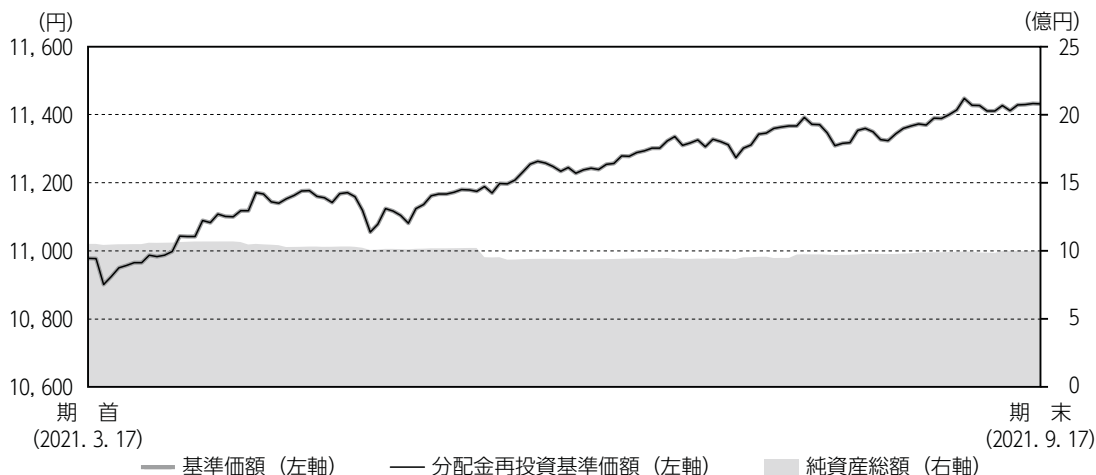
決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率				
	円	円	%		%	%	百万円
2 期末 (2019年 9 月17日)	10,729	0	4.3		—	99.4	835
3 期末 (2020年 3 月17日)	9,482	0	△ 11.6		—	98.0	1,066
4 期末 (2020年 9 月17日)	10,743	0	13.3		—	98.4	1,139
5 期末 (2021年 3 月17日)	10,978	0	2.2		—	99.2	1,050
6 期末 (2021年 9 月17日)	11,432	0	4.1		—	99.3	1,001

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：10,978円

期 末：11,432円（分配金 0 円）

騰落率：4.1%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）で保有している投資適格社債や株式などの上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）：グローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／資産成長型）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 組 比	債 入 率	投 資 受 組	資 益 入	信 証 比	託 券 率
		騰 落 率						
(期 首) 2021年 3 月17日	円 10, 978	% —		% —				% 99. 2
3 月末	10, 987	0. 1		—				99. 0
4 月末	11, 156	1. 6		—				99. 1
5 月末	11, 180	1. 8		—				99. 0
6 月末	11, 278	2. 7		—				99. 0
7 月末	11, 364	3. 5		—				98. 8
8 月末	11, 389	3. 7		—				99. 0
(期 末) 2021年 9 月17日	11, 432	4. 1		—				99. 3

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021. 3. 18 ～ 2021. 9. 17)

■海外金融市況

海外金融市場では、投資適格社債や株式を中心に、投資対象資産は総じて上昇しました。

海外株式市場は、当作成期首より、雇用統計や各種景況感指標など好調な経済指標の発表が続き、米国経済の力強さが好感されて上昇しました。その後も、米国企業の好調な決算発表や、新型コロナウイルスワクチンが正式承認されたことなどが支援材料となり、上昇基調を維持しました。

海外債券市場では、量的緩和縮小見通しなどから長期金利が上昇する局面もありましたが、足元のインフレ率上昇は一過性であるとの見方が強まったことなどから、長期金利は低下基調となりました。また、好調な米国企業の決算発表や高利回り資産に対する需要の高まりなどから、投資適格社債は底堅く推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。その中でもハイイールド債券などクレジット性資産を強気にみており、今後新型コロナウイルスの感染収束や景気回復が本格化していくに連れて、景気敏感セクターの中で上昇余地のある銘柄に投資を行ってまいります。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

（2021. 3. 18 ～ 2021. 9. 17）

■当ファンド

当ファンドは、フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することをめざしました。

■フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れました。投資適格社債やハイイールド債券などのインカム系資産をポートフォリオの中心としながらも、株式の組入比率を増やしました。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、信託財産の成長を考慮し、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2021年 3 月18日 ～2021年 9 月17日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	1,431

- （注 1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注 2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注 3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。当ファンドでは、投資適格社債やハイイールド債券を中心としたポートフォリオを維持しながらも、景気回復局面において優位なパフォーマンスが期待される転換社債や株式などリスク資産の組入比率を高めることを検討してまいります。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 3. 18～2021. 9. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	64円	0.568%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,231円です。
（投 信 会 社）	(19)	(0.166)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(44)	(0.388)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	64	0.572	

（注1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

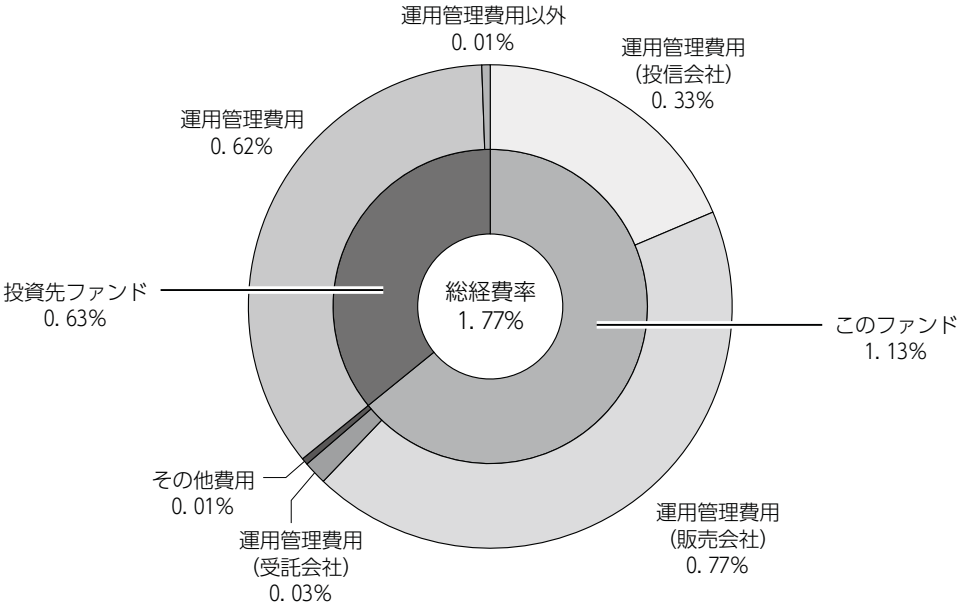
（注3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

（注4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.77%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.77%
①このファンドの費用の比率	1.13%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.62%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

(注 1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注 2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注 3) 各比率は、年率換算した値です。
(注 4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
(注 5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
(注 6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
(注 7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2021年3月18日から2021年9月17日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	881.393644	89,532	1,689.717666	170,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2021年3月18日から2021年9月17日まで)

当 期					期 末			
買 付					売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価		銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円			千口	千円	円
NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	737.477155	75,000	101		NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	1,689.717666	170,000	100

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンド
の明細

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	□ 数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY HEDGED DISTRIBUTION CLASS	9,724.199999	994,017	99.3

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・ マザーファンド	95	95	96

(注) 単位未満は切捨て。

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／資産成長型）

■投資信託財産の構成

項 目	2021年 9月17日現在	
	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	994,017	98.2
ダイワ・マネー・マザーファンド	96	0.0
コール・ローン等、その他	18,252	1.8
投資信託財産総額	1,012,366	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年 9月17日現在	
項 目	当 期 末
(A) 資産	1,017,366,561円
コール・ローン等	18,252,237
投資信託受益証券（評価額）	994,017,448
ダイワ・マネー・マザーファンド（評価額）	96,876
未収入金	5,000,000
(B) 負債	15,889,458
未払金	10,000,000
未払解約金	200,465
未払信託報酬	5,647,753
その他未払費用	41,240
(C) 純資産総額（A－B）	1,001,477,103
元本	876,056,473
次期繰越損益金	125,420,630
(D) 受益権総口数	876,056,473口
1万口当り基準価額（C／D）	11,432円

* 期首における元本額は957,371,348円、当作成期間中における追加設定元本額は93,454,905円、同解約元本額は174,769,780円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,432円です。

■損益の状況

当期 自2021年 3月18日 至2021年 9月17日	
項 目	当 期
(A) 配当等収益	13,957,501円
受取配当金	13,960,018
受取利息	1
支払利息	△ 2,518
(B) 有価証券売買損益	28,788,147
売買益	31,582,508
売買損	△ 2,794,361
(C) 信託報酬等	△ 5,689,002
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	37,056,646
(E) 前期繰越損益金	36,739,978
(F) 追加信託差損益金	51,624,006
（配当等相当額）	（ 37,104,579）
（売買損益相当額）	（ 14,519,427）
(G) 合計（D＋E＋F）	125,420,630
次期繰越損益金（G）	125,420,630
追加信託差損益金	51,624,006
（配当等相当額）	（ 37,104,579）
（売買損益相当額）	（ 14,519,427）
分配準備積立金	73,796,624

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	12,100,042円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	13,319,848
(c) 収益調整金	51,624,006
(d) 分配準備積立金	48,376,734
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	125,420,630
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	125,420,630
(h) 受益権総口数	876,056,473口

為替ヘッジなし／資産成長型

最近 5 期の運用実績

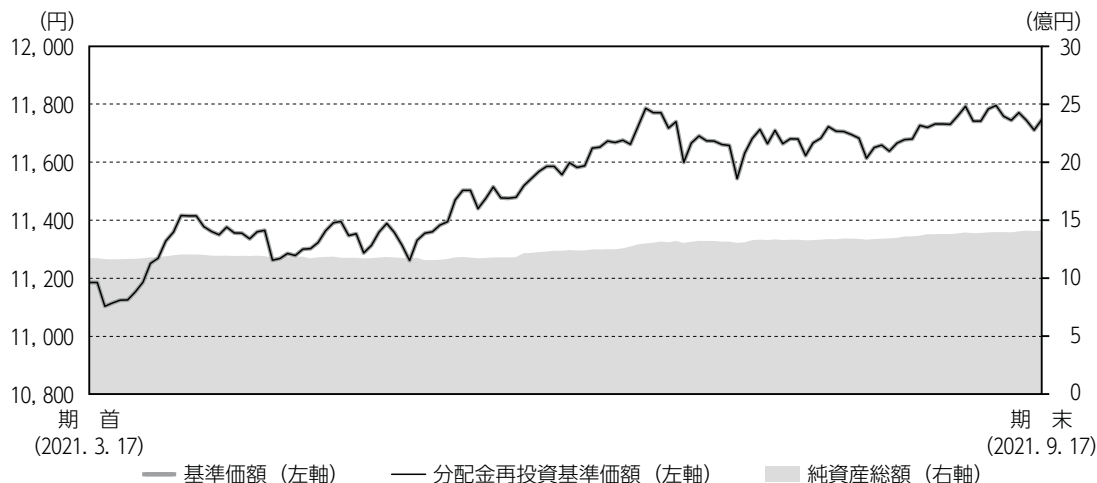
決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 込 配 金	期 騰 落 中 率				
	円	円	%		%	%	百万円
2 期末（2019年 9 月17日）	10,512	0	2.6		—	99.4	950
3 期末（2020年 3 月17日）	9,192	0	△ 12.6		—	99.3	1,095
4 期末（2020年 9 月17日）	10,480	0	14.0		—	99.3	1,216
5 期末（2021年 3 月17日）	11,185	0	6.7		—	99.1	1,172
6 期末（2021年 9 月17日）	11,747	0	5.0		—	99.1	1,411

（注 1）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注 2）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注 3）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
（注 4）当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：11,185円

期 末：11,747円（分配金0円）

騰落率：5.0%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）で保有している投資適格社債や株式などの上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）：グローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 組 比	債 入 率	投 資 組 入	信 証 比	託 券 率
		騰 落 率					
(期 首) 2021年 3 月17日	円 11, 185	% —		% —			% 99. 1
3 月末	11, 328	1. 3		—			99. 0
4 月末	11, 364	1. 6		—			99. 1
5 月末	11, 503	2. 8		—			98. 7
6 月末	11, 662	4. 3		—			97. 8
7 月末	11, 664	4. 3		—			99. 0
8 月末	11, 732	4. 9		—			99. 3
(期 末) 2021年 9 月17日	11, 747	5. 0		—			99. 1

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021. 3. 18 ～ 2021. 9. 17）

■海外金融市況

海外金融市場では、投資適格社債や株式を中心に、投資対象資産は総じて上昇しました。

海外株式市場は、当作成期首より、雇用統計や各種景況感指標など好調な経済指標の発表が続き、米国経済の力強さが好感されて上昇しました。その後も、米国企業の好調な決算発表や、新型コロナウイルスワクチンが正式承認されたことなどが支援材料となり、上昇基調を維持しました。

海外債券市場では、量的緩和縮小見通しなどから長期金利が上昇する局面もありましたが、足元のインフレ率上昇は一過性であるとの見方が強まったことなどから、長期金利は低下基調となりました。また、好調な米国企業の決算発表や高利回り資産に対する需要の高まりなどから、投資適格社債は底堅く推移しました。

■為替相場

米ドル為替相場は、当作成期を通して見ると対円で上昇しました。

米ドルの対円相場は、当作成期首より、新型コロナウイルスのワクチン接種の普及や経済対策への期待により米国金利が上昇したこと、好調な米国の経済指標などを受けて上昇しました。しかしその後は、新型コロナウイルスデルタ株の感染拡大や米国長期金利が低下したことなどを反映し、米ドルは対円で下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。その中でもハイイールド債券などクレジット性資産を強気にみており、今後新型コロナウイルスの感染収束や景気回復が本格化してい

くに連れて、景気敏感セクターの中で上昇余地のある銘柄に投資を行ってまいります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

（2021. 3. 18 ～ 2021. 9. 17）

■当ファンド

当ファンドは、フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）への投資割合を高位に維持することをめざしました。

■フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れました。投資適格社債やハイイールド債券などのインカム系資産をポートフォリオの中心としながらも、株式の組入比率を増やしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、信託財産の成長を考慮し、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2021年3月18日 ～2021年9月17日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,890

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。当ファンドでは、投資適格社債やハイイールド債券を中心としたポートフォリオを維持しながらも、景気回復局面において優位なパフォーマンスが期待される転換社債や株式などリスク資産の組入比率を高めることを検討してまいります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

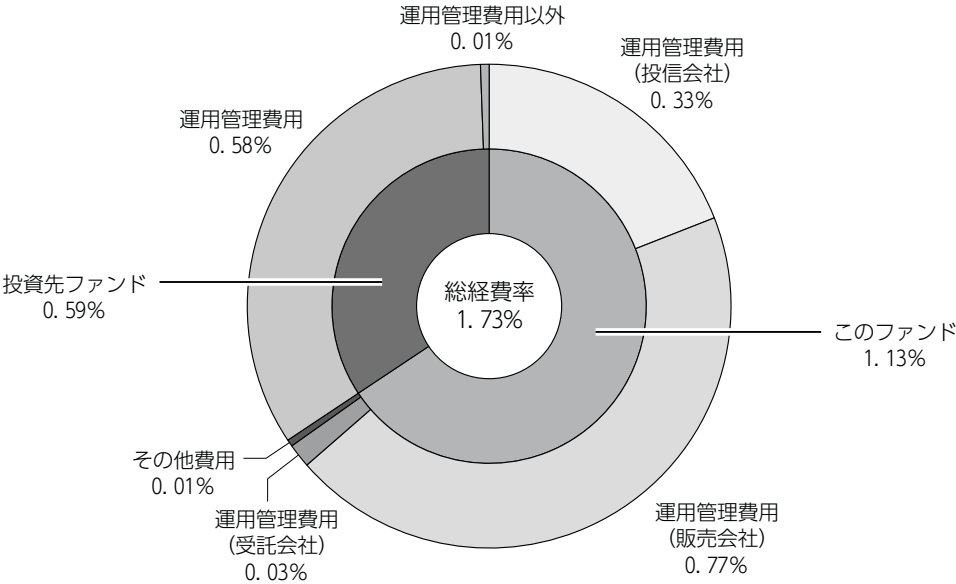
項 目	当 期 (2021. 3. 18～2021. 9. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	66円	0. 568%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11, 528円です。
(投 信 会 社)	(19)	(0. 166)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(45)	(0. 388)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	66	0. 572	

- (注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。
- (注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.73%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.73%
①このファンドの費用の比率	1.13%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.58%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

（注１）①の費用は、１万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）各比率は、年率換算した値です。
（注４）投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
（注５）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注６）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注７）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型）

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2021年3月18日から2021年9月17日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	2, 709. 556827	263, 872	574. 191277	55, 000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2021年3月18日から2021年9月17日まで)

当 期				期 末			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY NON-HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	2, 308. 022687	225, 000	97	NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY NON-HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	574. 191277	55, 000	95

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	□ 数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY NON-HEDGED DISTRIBUTION CLASS	14, 364. 739344	1, 398, 450	99. 1

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	337	337	343

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

項 目	2021年 9月17日現在 当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1, 398, 450	97. 9
ダイワ・マネー・マザーファンド	343	0. 0
コール・ローン等、その他	30, 087	2. 1
投資信託財産総額	1, 428, 881	100. 0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年 9月17日現在	
項 目	当 期 末
(A) 資産	1, 438, 881, 658円
コール・ローン等	30, 087, 628
投資信託受益証券（評価額）	1, 398, 450, 469
ダイワ・マネー・マザーファンド（評価額）	343, 561
未収入金	10, 000, 000
(B) 負債	27, 192, 850
未払金	20, 000, 000
未払信託報酬	7, 140, 699
その他未払費用	52, 151
(C) 純資産総額（A－B）	1, 411, 688, 808
元本	1, 201, 782, 884
次期繰越損益金	209, 905, 924
(D) 受益権総口数	1, 201, 782, 884口
1万口当り基準価額（C／D）	11, 747円

* 期首における元本額は1, 048, 220, 475円、当作成期間中における追加設定元本額は289, 297, 640円、同解約元本額は135, 735, 231円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11, 747円です。

■損益の状況

当期 自2021年 3月18日 至2021年 9月17日	
項 目	当 期
(A) 配当等収益	37, 747, 968円
受取配当金	37, 751, 199
受取利息	1
支払利息	△ 3, 232
(B) 有価証券売買損益	26, 082, 254
売買益	27, 779, 765
売買損	△ 1, 697, 511
(C) 信託報酬等	△ 7, 192, 856
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	56, 637, 366
(E) 前期繰越損益金	80, 302, 824
(F) 追加信託差損益金	72, 965, 734
（配当等相当額）	（ 90, 199, 827）
（売買損益相当額）	（△ 17, 234, 093）
(G) 合計（D＋E＋F）	209, 905, 924
次期繰越損益金（G）	209, 905, 924
追加信託差損益金	72, 965, 734
（配当等相当額）	（ 90, 199, 827）
（売買損益相当額）	（△ 17, 234, 093）
分配準備積立金	136, 940, 190

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	33, 494, 113円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	6, 773, 316
(c) 収益調整金	90, 199, 827
(d) 分配準備積立金	96, 672, 761
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	227, 140, 017
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	227, 140, 017
(h) 受益権総口数	1, 201, 782, 884口

グローバル・マルチ・ストラテジー –ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・
フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス／ヘッジなし・クラス）

当ファンド（NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／隔月分配型）（為替ヘッジなし／隔月分配型）（為替ヘッジあり／資産成長型）（為替ヘッジなし／資産成長型））はケイマン籍の外国投資信託「グローバル・マルチ・ストラテジー–ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス／ヘッジなし・クラス）」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2021年9月17日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表
2020年12月31日

US\$

資産

現金および現金同等物	8, 273, 695
ブローカーからの預託貸越	26, 831
金融資産（損益通算後の評価額）	1, 858, 958, 627
発行済み受益証券の未収金	19, 569, 664
受取勘定	19, 354, 115

資産合計

1, 906, 182, 932

負債

金融負債（損益通算後の評価額）	9, 913
償還済み受益証券の支払	48, 429
支払勘定	4, 982, 594

負債合計（償却可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）

5, 040, 936

償却可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産

1, 901, 141, 996

包括利益計算書

2020年12月31日に終了した年度

US\$

投資収益

金融資産（損益通算後の評価額）からの配当収益	17,849,978
現金および現金同等物からの受取利息	82,859
債券（損益通算後の評価額）からの受取利息	54,032,463
純外国為替損失	(87,520)
金融資産（損益通算後の評価額）からの純利益	37,058,734
投資収益合計	108,936,514

費用

受託会社報酬	147,122
運用会社報酬	7,234,873
運用実績報酬	67,481
管理会社報酬	588,487
保管会社報酬	467,896
為替運用会社報酬	110,100
為替計算代理人報酬	19,750
監査報酬	29,753
金融商品の減損損失	—
逆イールド費用	98
その他の報酬・費用	16,159
費用合計	8,681,719

営業利益

100,254,795

金融費用

分配金	(71,698,594)
金融費用合計	(71,698,594)

償却可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の増加（税引前）

28,556,201

源泉徴収税

(5,671,337)

償却可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の増加

22,884,864

(米ドル建て)

投資明細表
2020年12月31日

銘柄名	評価額 (\$)	純資産に 占める 割合 (%)	銘柄名	評価額 (\$)	純資産に 占める 割合 (%)
ハイイールド債券			HARSCO CORP HSC 5 3/4 07/31/27	12,763,093	0.67
オランダ			HAT HOLDINGS I HASI 5 1/4 07/15/24	10,514,378	0.56
ALTICE FINANCING ALTICE 7 1/2 05/15/26	17,770,548	0.94	HAT HOLDINGS I HASI 6 04/15/25	9,305,520	0.49
カナダ			HCA INC HCA 5 7/8 05/01/23	9,672,026	0.51
ALGONQUIN POWER AQNCN 6.2 07/01/79	10,880,753	0.58	HEALTHSOUTH CORP EHC 5 3/4 09/15/25	2,264,671	0.12
AUTOMATION TOOLI ATACN 4 1/8 12/15/28	4,401,679	0.23	ITRON INC ITRI 5 01/15/26	11,691,001	0.62
AUTOMATION TOOLI ATACN 6 1/2 06/15/23	10,837,339	0.57	KENNEDY-WILSON KW 5 7/8 04/01/24	3,346,484	0.18
EMERA INC EMACN 6 3/4 06/15/76	31,516,560	1.67	L BRANDS INC LB 6 7/8 11/01/35	16,392,502	0.87
米国			LIBERTY MEDIA LINTA 8 1/2 07/15/29	13,371,343	0.71
ALBERTSONS COS ACI 7 1/2 03/15/26	22,117,446	1.17	LIBERTY MEDIA LINTA 8 1/4 02/01/30	2,333,207	0.12
ALLIANCE DATA ADS 4 3/4 12/15/24	8,425,825	0.45	MEDNAX INC MD 6 1/4 01/15/27	20,968,361	1.11
ALLY FINANCIAL ALLY 5 3/4 11/20/25	12,770,713	0.68	MOLINA HEALTHCAR MOH 3 7/8 11/15/30	6,091,770	0.32
AMER AXLE & MFG AXL 6 1/2 04/01/27	3,206,250	0.17	NATL GEN HLDG NGHC 7 5/8 09/15/55	768,308	0.04
AMER AXLE & MFG AXL 6 1/4 04/01/25	6,327,914	0.33	NEXSTAR BROADCAST NXST 4 3/4 11/01/28	2,938,494	0.16
AMKOR TECH INC AMKR 6 5/8 09/15/27	21,748,846	1.15	NEXSTAR ESCROW NXST 5 5/8 07/15/27	23,671,820	1.25
ASHLAND INC ASH 6 7/8 05/15/43	12,257,913	0.65	PG&E CORP PCG 5 1/4 07/01/30	5,242,488	0.28
AVANTOR FUNDING AVTR 4 5/8 07/15/28	12,117,728	0.64	SEAGATE HDD CAYM STX 4 7/8 06/01/27	14,735,746	0.78
BLUE CUBE SPINCO OLN 10 10/15/25	8,854,861	0.47	SEAGATE HDD CAYM STX 4.091 06/01/29	10,548,373	0.56
BLUE CUBE SPINCO OLN 9 3/4 10/15/23	2,389,630	0.13	SEALED AIR CORP SEE 6 7/8 07/15/33	24,723,970	1.31
CCO HOLDINGS LLC CHTR 5 1/8 05/01/27	9,065,976	0.48	SEG HLD/SEG FIN SEGHL 5 5/8 10/15/28	8,686,655	0.46
CENTURYLINK INC LUMN 7.65 03/15/42	6,704,936	0.35	SS&C TECH INC SSNC 5 1/2 09/30/27	11,603,622	0.61
CNF INC CNW 6.7 05/01/34	15,276,479	0.81	STEVENS HOLDING AIMC 6 1/8 10/01/26	13,071,459	0.69
DANA FIN LUX SAR DAN 5 3/4 04/15/25	5,668,050	0.30	TEREX CORP TEX 5 5/8 02/01/25	14,510,716	0.77
DANA FIN LUX SAR DAN 6 1/2 06/01/26	12,065,097	0.64	TR OP / TR FIN TRINSE 5 3/8 09/01/25	24,388,262	1.29
DISH DBS CORP DISH 6 3/4 06/01/21	9,386,390	0.50	TRIPADVISOR INC TRIP 7 07/15/25	13,417,006	0.71
DISH DBS CORP DISH 7 3/4 07/01/26	9,787,044	0.52	UNITED RENTAL NA URI 5 1/4 01/15/30	12,861,923	0.68
DONNELLEY FIN DFIN 8 1/4 10/15/24	5,591,793	0.30	US CELLULAR CORP USM 6 1/4 09/01/69	7,617,195	0.40
EMBARQ CORP LUMN 7.995 06/01/36	4,650,422	0.25	US CELLULAR CORP USM 7 1/4 12/01/63	1,865,268	0.10
EMERGENT BIOSOLU EBS 3 7/8 08/15/28	13,379,230	0.71	US CELLULAR CORP USM 7 1/4 12/01/64	3,756,667	0.20
ENCOMPASS HLTH EHC 4 3/4 02/01/30	6,266,943	0.33	VIASAT INC VSAT 5 5/8 04/15/27	9,562,184	0.51
ENCOMPASS HLTH EHC 4 5/8 04/01/31	4,049,608	0.21	VIASAT INC VSAT 5 5/8 09/15/25	4,635,557	0.25
ENSTAR FINANCE ESGR 5 3/4 09/01/40	5,449,335	0.29	VISTRA OPERATION VST 5 07/31/27	8,890,997	0.47
ENTEGRIS INC ENTG 4 3/8 04/15/28	8,176,011	0.43	XPO LOGISTICS XPO 6 1/2 06/15/22	8,124,572	0.43
ENVIVA PRTNRS EVA 6 1/2 01/15/26	15,168,977	0.80	XPO LOGISTICS XPO 6 1/4 05/01/25	8,475,142	0.45
FORD MOTOR CO F 8 1/2 04/21/23	17,224,543	0.91	転換社債		
FORD MOTOR CO F 9 04/22/25	8,411,175	0.44	米国		
GCI LLC GCILLC 4 3/4 10/15/28	16,300,282	0.86	AVANTOR INC AVTR 6 1/4 05/15/22	23,178,837	1.23
GREYSTAR REAL ES GRSTAR 5 3/4 12/01/25	9,074,067	0.48	BANK OF AMER CRP BAC 7 1/4 PERP	18,304,963	0.97
			BROADCOM INC AVGO 8 09/30/22	15,362,676	0.81
			CENTERPOINT ENER CNP 7 09/01/21	11,359,128	0.60
			CHANGE HEALTHCAR CHNG 6 06/30/22	9,804,383	0.52
			CITIGROUP GLOBAL C 10 01/22/21	13,905,514	0.74

銘柄名	評価額(\$)	純資産に 占める 割合(%)	銘柄名	評価額(\$)	純資産に 占める 割合(%)
JPMORGAN CHASE JPM 0 05/10/21	10,051,872	0.53	GENERAL MOTORS C GM 6.6 04/01/36	26,066,480	1.38
LIBERTY MEDIA LINTA 3 3/4 02/15/30	6,672,563	0.35	HCA INC HCA 5 1/8 06/15/39	7,649,824	0.40
LIBERTY MEDIA LINTA 4 11/15/29	11,222,750	0.59	HP ENTERPRISE HPE 6.35 10/15/45	48,927,739	2.59
MER LYNCH INT CV BAC 0.09 05/12/21	9,977,127	0.53	LAM RESEARCH LRCX 4 7/8 03/15/49	14,027,204	0.74
MER LYNCH INT CV BAC 0.12 02/18/21	12,447,795	0.66	LIBERTY MUTUAL LIBMUT 7.8 03/15/37	4,455,842	0.24
MER LYNCH INT CV BAC 10 06/29/21	9,674,450	0.51	MCDONALD'S CORP MCD 4 7/8 12/09/45	27,520,823	1.46
NEXTERA ENERGY NEE 4.872 09/01/22	17,440,320	0.92	NEXTERA ENERGY NEE 5.65 05/01/79	23,532,750	1.24
NEXTERA ENERGY NEE 6.219 09/01/23	6,431,524	0.34	NIKE INC NKE 2 3/4 03/27/27	2,838,848	0.15
SEMPRA ENERGY SRE 6 3/4 07/15/21	18,090,512	0.96	NIKE INC NKE 2.85 03/27/30	6,097,431	0.32
SOUTHERN CO SO 6 3/4 08/01/22	14,557,950	0.77	NORDSTROM INC JWN 5 01/15/44	15,494,896	0.82
WELLS FARGO CO WFC 7 1/2 PERP	24,770,610	1.31	NORDSTROM INC JWN 8 3/4 05/15/25	11,905,477	0.63
投資適格社債			OFFICE PPTY INCO OPI 4 1/2 02/01/25	4,269,226	0.23
カナダ			PHILLIPS 66 PSX 4.65 11/15/34	14,063,223	0.74
TRANSCANADA TRUS TRPCN 5 7/8 08/15/76	15,971,896	0.84	PROCTER & GAMBLE PG 3 03/25/30	7,543,437	0.40
フランス			RAYMOND JAMES RJF 4.65 04/01/30	3,712,975	0.20
ARCELORMITTAL MTNA 7 10/15/39	9,751,676	0.52	RAYMOND JAMES RJF 4.95 07/15/46	5,564,468	0.29
ペルー			THERMO FISHER TMO 4.133 03/25/25	7,265,951	0.38
SOUTHERN COPPER SCCO 5 7/8 04/23/45	13,928,745	0.74	VIACOM INC VIAC 6 7/8 04/30/36	38,266,589	2.02
ベルギー			VMWARE INC VMW 4.7 05/15/30	21,751,691	1.15
ANHEUSER-BUSCH ABIBB 4.9 02/01/46	15,120,366	0.80	普通株		
ANHEUSER-BUSCH ABIBB 4.9 02/01/46	3,139,422	0.17	ドイツ		
英国			FRESENIUS MEDICAL CARE-AD	4,721,216	0.25
ASHTREAD CAPITAL AHTLN 4 05/01/28	12,344,717	0.65	SIEMENS AG-SPONS ADR	2,761,529	0.15
米国			フランス		
AIR PROD & CHEM APD 2.8 05/15/50	15,170,943	0.80	THALES SA - UNSP ADR	5,154,087	0.27
ALEXANDRIA REAL ARE 4.7 07/01/30	4,527,900	0.24	英国		
ALTRIA GROUP INC MO 5.8 02/14/39	18,899,524	1.00	ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	11,292,741	0.60
ANALOG DEVICES ADI 2.95 04/01/25	6,819,087	0.36	GLAXOSMITHKLINE PLC-SPON	15,928,880	0.84
BRDCOM CRP / FIN AVGO 3 7/8 01/15/27	7,391,195	0.39	米国		
BRISTOL-MYERS BMY 3.9 02/20/28	10,509,785	0.56	ARES CAPITAL CORP	4,761,291	0.25
BROADCOM INC AVGO 4 3/4 04/15/29	25,553,275	1.35	AT&T INC	4,794,292	0.25
CENTENE CORP CNC 4 5/8 12/15/29	10,538,716	0.56	BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	19,061,819	1.01
CENTENE CORP CNC 5 3/8 06/01/26	22,401,851	1.18	CISCO SYSTEMS INC	8,533,825	0.45
CHARTER COMM OPT CHTR 6.484 10/23/45	20,223,636	1.07	ENTERGY CORP	9,734,400	0.51
CHENIERE CORP CH CHCOCH 5 1/8 06/30/27	4,849,098	0.26	HEALTHCARE REALTY TRUST I	4,676,800	0.25
CIT GROUP INC CIT 5 08/01/23	6,290,333	0.33	MEDTRONIC PLC	5,001,878	0.26
CITIGROUP INC C 4 PERP	2,982,892	0.16	NEXTERA ENERGY PARTNERS L	9,463,437	0.50
CON EDISON CO ED 3.95 04/01/50	11,497,411	0.61	VISTRA CORP	4,325,043	0.23
CROWN CASTLE INT CCI 3.3 07/01/30	15,092,222	0.80	優先証券		
DELL INT / EMC DELL 6.02 06/15/26	13,818,297	0.73	英国		
EDISON INTL EIX 5 3/4 06/15/27	8,751,301	0.46	LLOYDS BANK PLC LLOYDS 12 PERP	3,360,317	0.18
GENERAL DYNAMICS GD 3 5/8 04/01/30	11,072,175	0.59	米国		
GENERAL MOTORS C GM 5.4 10/02/23	4,532,052	0.24	ATHENE HOLDING ATH 6 3/8 PERP	8,545,505	0.45
			ATHENE HOLDING ATH 6.35 PERP	6,724,327	0.36
			BANK OF AMER CRP BAC 6 1/2 PERP	8,579,999	0.45
			BANK OF AMER CRP BAC 6.1 PERP	9,967,123	0.53

NWQグローバル厳選証券ファンド

銘柄名	評価額(\$)	純資産に 占める 割合(%)
BANK OF AMER CRP BAC 6.3 PERP	3,204,698	0.17
CAPITAL ONE FINL COF 5 PERP	7,838,732	0.41
CAPITAL ONE FINL COF Float PERP	9,848,186	0.52
CHS INC CHSINC 6 3/4 PERP	4,517,957	0.24
CHS INC CHSINC 7 7/8 PERP	7,645,493	0.40
CHS INC CHSINC 7.1 PERP	3,724,588	0.20
CIT GROUP INC CIT 5.8 PERP	5,399,211	0.29
CITIGROUP INC C 6 1/4 PERP	20,525,931	1.09
CITIGROUP INC C 7 1/8 PERP	9,971,832	0.53
DIGITAL REALTY DLR 6 5/8 PERP	3,472,137	0.18
ENSTAR GROUP LTD ESGR 7 PERP	6,665,233	0.35
GEN MOTORS FIN GM 5.7 PERP	9,117,511	0.48
GEN MOTORS FIN GM 6 1/2 PERP	6,423,114	0.34
GMAC CAP TR I ALLY 6.007 02/15/40	5,585,825	0.30
GOLDMAN SACHS GP GS 5.3 PERP	6,873,302	0.36
HUNTINGTON BANCS HBAN 6 1/4 PERP	7,882,056	0.42
JPMORGAN CHASE JPM 6 3/4 PERP	22,084,361	1.17
JPMORGAN CHASE JPM 6.1 PERP	27,800	0.00
LAND O'LAKES INC LLAKES 7 1/4 PERP	735,542	0.04
LAND O'LAKES INC LLAKES 7 PERP	800,582	0.04
MORGAN STANLEY MS 6 7/8 PERP	2,237,336	0.12
MORGAN STANLEY MS 7 1/8 PERP	6,998,110	0.37
NATIONAL STORAGE NSA 6 PERP	5,272,933	0.28
PNC FINANCIAL PNC 6 1/8 PERP	2,089,376	0.11
PNC FINANCIAL PNC 6 3/4 PERP	10,586,658	0.56
SEMPRA ENERGY SRE 4 7/8 PERP	9,861,362	0.52
SYNCHRONY FINANC SYF 5 5/8 PERP	2,862,240	0.15
VEREIT INC VER 6.7 PERP	795,469	0.04
WELLS FARGO CO WFC 5 7/8 PERP	7,670,438	0.41
ZIONS BANCORP ZION 7.2 PERP	814,650	0.04

<補足情報>

当ファンド（NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／隔月分配型）（為替ヘッジなし／隔月分配型）（為替ヘッジあり／資産成長型）（為替ヘッジなし／資産成長型））が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2020年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なりますので、2021年9月17日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄

2021年3月18日～2021年9月17日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2021年9月17日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第16期（決算日 2020年12月9日）

（作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日）

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

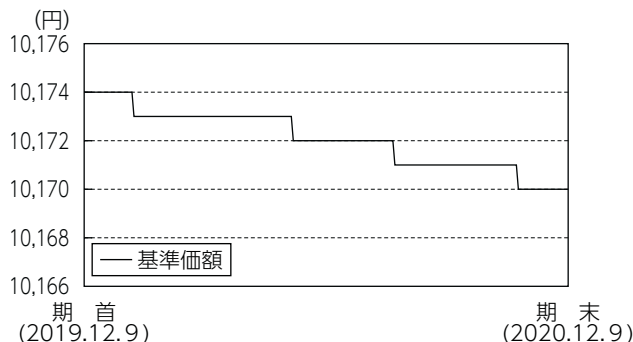
運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
株式組入制限	純資産総額の30%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	率	
(期首)2019年12月9日	円 10,174	% -	% -
12月末	10,174	0.0	-
2020年1月末	10,173	△0.0	-
2月末	10,173	△0.0	-
3月末	10,173	△0.0	-
4月末	10,173	△0.0	-
5月末	10,172	△0.0	-
6月末	10,172	△0.0	-
7月末	10,172	△0.0	-
8月末	10,171	△0.0	-
9月末	10,171	△0.0	-
10月末	10,171	△0.0	-
11月末	10,170	△0.0	-
(期末)2020年12月9日	10,170	△0.0	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,174円 期末：10,170円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

その他有価証券

(2019年12月10日から2020年12月9日まで)

	買 付 額	売 付 額
国 内	千円 242,997,393	千円 242,997,453 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

国内その他有価証券

	当 期 末	
	評 価 額	比 率
国内短期社債等	千円 999,970	% <1.5>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	68,466,438	100.0
投資信託財産総額	68,466,438	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	68,466,438,583円
コール・ローン等	67,466,468,172
現先取引(その他有価証券)	999,970,411
(B) 負債	1,000,488,000
未払解約金	1,000,488,000
(C) 純資産総額(A－B)	67,465,950,583
元本	66,337,383,629
次期繰越損益金	1,128,566,954
(D) 受益権総口数	66,337,383,629口
1万口当り基準価額(C／D)	10,170円

* 期首における元本額は82,259,129,638円、当作成期間中における追加設定元本額は106,172,802,530円、同解約元本額は122,094,548,539円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ日経225－シフト11－ 2019－03 (適格機関投資家専用) 531,632,690円、ゴールド・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用) 4,718,749,101円、ダイワ・グローバル10年関連株ファンド－AⅠ新時代－ (為替ヘッジあり) 977,694円、ダイワ・グローバル10年関連株ファンド－AⅠ新時代－ (為替ヘッジなし) 977,694円、ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジあり) 9,608円、ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジなし) 9,608円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり) 49,107円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし) 49,107円、ダイワ／“R I C I” コモディティ・ファンド5,024,392円、US債券NB戦略ファンド (為替ヘッジあり／年1回決算型) 1,676円、US債券NB戦略ファンド (為替ヘッジなし／年1回決算型) 1,330円、スマート・アロケーション・Dガード99,008,902円、堅実バランスファンド－ハジメの歩－569,302,583円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり／隔月分配型) 180,729円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし／隔月分配型) 737,649円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり／資産成長型) 95,276円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし／資産成長型) 337,885円、世界セレクトティブ株式オープン983円、世界セレクトティブ株式オープン (年2回決算型) 983円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり／毎月分配型) 983円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし／毎月分配型) 983円、DCダイワ・マネー・ポートフォリオ4,455,466,034円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ 日本円・コース (毎月分配型) 132,757円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ 豪ドル・コース (毎月分配型) 643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ 米ドル・コース (毎月分配型) 12,784円、ダイワ／フィデリティ北米株式ファンド－パラダイムシフト－1,988,495円、ブルベア・マネー・ポートフォリオV 37,213,381,442円、ブル3倍日本株ポートフォリオV 12,502,578,661円、ベア2倍日本株ポートフォリオV 5,944,161,915円、ダイワFEGグローバル・バリュー株ファンド (ダイワSM A専用) 3,666円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 155,317円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型) 38,024円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 米ドル・コース (毎月分配型) 4,380円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型) 22,592円、ダイワ

／アムンディ食糧増産関連ファンド164,735円、ダイワ日本リート・ファンド・マネー・ポートフォリオ47,833,280円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース) 33,689円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース) 96,254円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド (Dガード付／部分為替ヘッジあり) 224,685,913円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド－インフラ革命－ (為替ヘッジあり) 5,385円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド－インフラ革命－ (為替ヘッジなし) 11,530円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 米ドルコース9,817円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 日本円コース6,964円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 通貨αコース9,479円、ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型) 98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ979,761円、DCスマート・アロケーション・Dガード11,929,087円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型) 1,097円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型) 2,690円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,350円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 通貨αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース982,029円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプルリターンズ－ 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 98,174円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,170円です。

■損益の状況

当期 自2019年12月10日 至2020年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 26,744,855円
受取利息	309,257
支払利息	△ 27,054,112
(B) その他費用	△ 610,483
(C) 当期損益金(A＋B)	△ 27,355,338
(D) 前期繰越損益金	1,431,737,066
(E) 解約差損益金	△2,104,683,137
(F) 追加信託差損益金	1,828,868,363
(G) 合計(C＋D＋E＋F)	1,128,566,954
次期繰越損益金(G)	1,128,566,954

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。